

No	⑩	分類	1-(1)-ア	資料名	「学ぶ」ということ	学年	6年	領域	道徳	1-(2)
----	---	----	---------	-----	-----------	----	----	----	----	-------

### 1 ねらい

- 学ぶことの楽しさや学校に行けることの喜びを感じ、夢や向上心をもって学び続けることで自分の世界が広がっていくことに気づく。

### 2 趣旨

- 文字を学ぶ機会を奪われてきた人々の存在を知り、不自由さと悔しさを感じながら生きてきたことを知る。
- 学ぶことは、人生を豊かにするものであり、幸せであり、生きがいであることに気づかせる。

### 3 配慮事項

- 夜間中学校については、戦後期に昼間労働のために通学困難な中学生に補習をする教師のボランティアとして誕生した経緯など、指導者が十分に実情を把握した上で指導をする。
- 参考資料を用いて県内の夜間中学校の存在を知り、「学ぶ」ことについて考えを深めようとする態度を育てる。
- 背景には差別の実態があるが、ここでは主として、意欲的に学ぶことのすばらしさに共感させたい。

### 4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 「なぜ勉強するのか」について意見を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賢くなり、便利に暮らすため。</li> <li>・将来のため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ意味が理解できなかったり、学びへの意欲をもてないという本音を大切にする。</li> <li>・グループ討議をしてもよい。</li> </ul>
<p>2 「夜間中学校で学んだこと」を読み、夜間中学校について知る。</p> <p style="text-align: center;">「夜間中学校」とは、どんなところでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争や差別で学校に通えなかった人が通っていた。</li> <li>・お年寄りが多い。</li> <li>・生徒は、勉強を楽しみにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考資料を提示し、夜間中学校やそこで学ぶ方々の思いを理解させる。</li> <li>・「孫に手紙を書きたい。」という動機に着目させる。</li> </ul>
<p>3 夜間中学校の生徒の作文「学校」を読み、感じたことを発表する。</p> <p style="text-align: center;">「学校」という作文から、書いた生徒のどんな思いが伝わってくるでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・字を知らないことで苦勞し、つらい思いをしてきた。</li> <li>・学校で字を覚えることが楽しくて仕方がない。</li> <li>・つらかった時間をとりもどしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作文にひらがなが多い理由や誤表記がある理由について理解させる。</li> <li>・字を知らないことは不便で辛いことであり、学んでいくことは喜びであることを感じさせたい。</li> </ul>
<p>4 「学ぶ」とはどういうことか、話し合う。</p> <p style="text-align: center;">作文を書いた生徒にとって、「学ぶ」ことにはどんな意味があるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分からなかったことが分かり、楽しみを得ること。</li> <li>・自分の考えがもてて、自分らしくいられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を学ぶことで人間としての誇りと希望を感じ、新しい世界が広がることを幸せに思う姿を通して、自分が学んでいる意味を考えさせる。</li> </ul>

### 5 参考

- 「夜間中学校で学んだこと」は、平成23年度の県内の小学校6年生の作文である。(改編)
- 「学校」は、夜間中学校に通学していた生徒の作文である。(原文)
- 本教育資料「ほほえみ」のNo⑬『さと子ばあちゃん』(P.24)とつなげていくこともできる。
- 必要に応じて参考資料を活用し、夜間中学校の理解を深めることが望まれる。夜間中学校の生徒の人数構成から年配の女性が多い理由等も考察し、社会的背景を考えることもできる。
- 参考資料の『校歌』は、差別や貧困などにより勉学できなかった人たちが、学齢期を過ぎてから文字を学ぶ際に、学ぶ機会が保障されなかった原因は、学習者でなく社会にあることを明確にする意味もあり、「奪われた文字を取り戻す」という表現を用いることがある。その意味も補足したい。

夜間中学校について

戦後、貧困などの理由で昼間に学校に通うことができなかつた人たちが多くいました。夜間中学校は、その人たちの教育を受けたいという願いに応えるために、先生たちが夕方に教室を開いたことからはじまりました。兵庫県でも、たくさんの夜間学級が開かれていましたが、その後社会が落ち着き、学校に通えない子どもたちの数は減少していきました。

しかし、今も、様々な理由で学校を卒業できなかった人たちがたくさんいます。そのため、夜間中学校は、現在全国に35校、そのうち近畿地方に18校、県内に3校あります。県内の3校は、神戸市立兵庫中学校北分校、神戸市立丸山中学校西野分校、尼崎市立成良中学校琴城分校です。昼間は、仕事などで通えない人も多いため、夕方の時間帯に授業をしています。ひらがな・カタカナから中学校の学習内容まで、生活に必要な言葉などを、本人の学力に応じて学ぶことができます。最近では、韓国・朝鮮人、中国人、ベトナム人など、新たに日本に定住する外国人の生徒も増え、10才代から80才代までの様々な年齢や国籍の人たちが仲良く学んでいます。夜間中学校に通う生徒は、今、「長年の夢がかなった」と、一生けん命勉強にとりくんでいます。

夜間中学校のない地域では、ボランティア団体などが中心になって、自主夜間中学校を運営しているところもあります。



宗景正 写真集「夜間中学の在日外国人」から

		月	火	水	木	金
1	17:30 ～ 18:10	体育	数学	音楽	選択	創作
2	18:15 ～ 18:55	総合	理科	社会	日本語	日本語
18:55～19:15		給食				
3	19:15 ～ 19:55	日本語	日本語	日本語	日本語	日本語
4	20:00 ～ 20:40	日本語	日本語	日本語	数学	選択

ある夜間中学校の時間割(例)

★ や かん ちゅう がっ こう ★  
**夜間中学校**  
 ★ で 学 び ま せ ん か ★

・入学できる人は中学校を卒業していない人で市内に住んでいる人です  
 ・まずは学校にご相談ください。

☎577-4390 ☎736-2521

神戸市立兵庫中学校 北分校  
 (東灘区・灘区・中央区・兵庫区・北区に住む人)

神戸市立丸山中学校 西野分校  
 (長田区・須磨区・垂水区・西區に住む人)

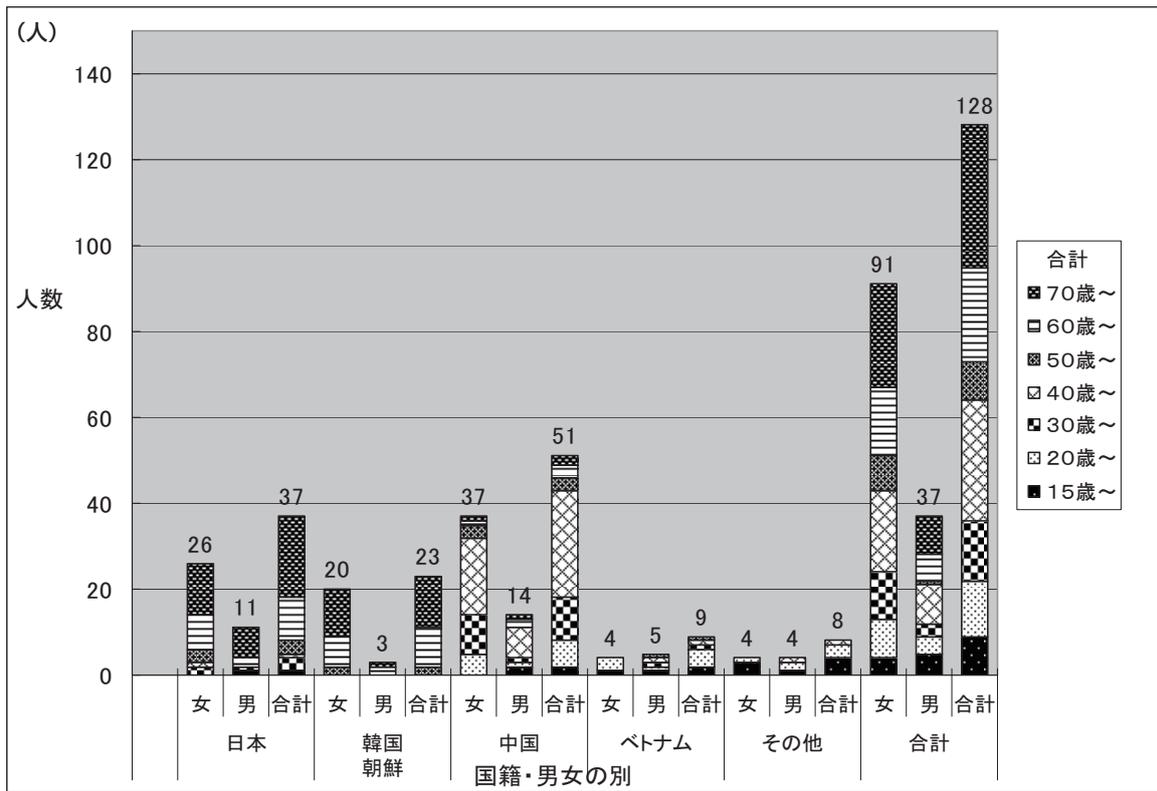
兵庫区永浜町4-3-18  
 (新開地駅南西 約500メートル)

須磨区大黒町5-1-1  
 神戸市立太田中学校 内  
 (板宿駅南西 約400メートル)

神戸市教育委員会

夜間中学校生徒募集のポスター

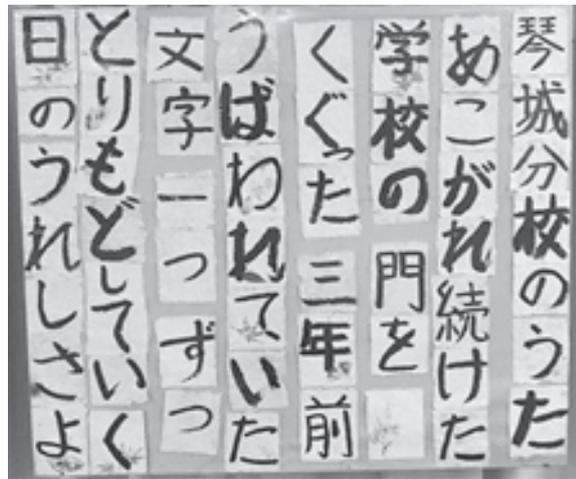
平成 24 年度 県内の夜間中学校の生徒の在せき数



『ほほえみ』作成委員会（平成 24 年 8 月調査）



県内の夜間中学校に通う 70 才代の生徒が書いた習字



尼崎市立成良中学校琴城分校の生徒が書いた校歌

県内の公立夜間中学校

神戸市立丸山中学校西野分校： [http://www2.kobe-c.ed.jp/mrn-ms/?page\\_id=63](http://www2.kobe-c.ed.jp/mrn-ms/?page_id=63)

神戸市立兵庫中学校北分校： [http://www2.kobe-c.ed.jp/hkt-ms/index.php?page\\_id=0](http://www2.kobe-c.ed.jp/hkt-ms/index.php?page_id=0)

尼崎市立成良中学校琴城分校： <http://www.ama-net.ed.jp/school/j23/>